



### 背景・目的

地球温暖化対策のために実施する事業は、効率的な運用のために適切な監理が求められる。

このため、本事業では、適切な外部人材・機関を活用し実施事業を監理するとともに、専門委員会・検討会等により実施前・実施中・実施後の審査・検討を行う等により、実施事業においてPDCAサイクルを構築し、事業の適性かつ効率的な運営に資することを目的とする。

### 事業概要

- CO2排出削減に貢献する技術の開発及び実証を効率的に実施するため、工学等の実用化に近い学術経験者や企業での実業経験等があり技術の実用化に造詣の深い人材等を活用し、対象事業を監理する。
- また、そこで得られた知見を事業そのものの改善に役立てることで、資金の効率的運用を図る。

### 事業スキーム

委託対象：民間団体等  
実施期間：平成30年度～

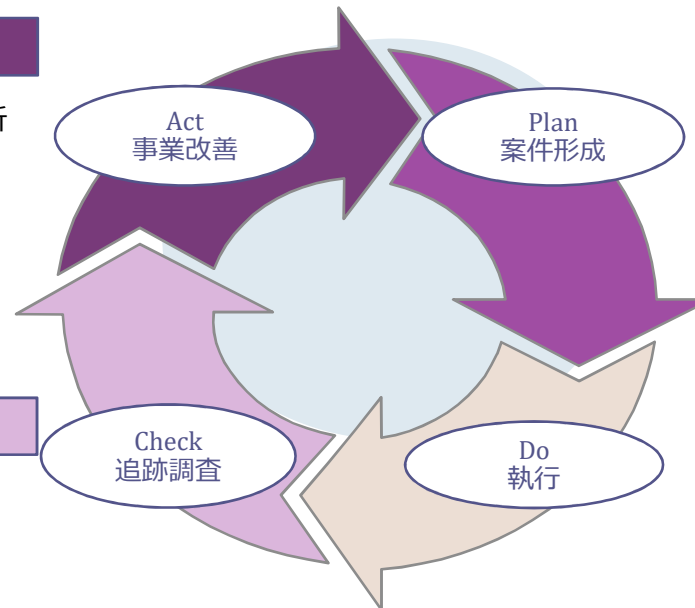
### イメージ

#### 実効性のある改善方策の検討

- ✓ 事業目的への阻害要因の分析
- ✓ 改良点の抽出
- ✓ 事業の運営方法の見直し

#### 適切な追跡調査の実施

- ✓ 専門委員会による事後評価
- ✓ 終了事業者へのヒアリング
- ✓ CO2削減効果の調査



#### 効果的な事業の設計と実施内容の検討

- ✓ 有識者へのヒアリング
- ✓ CO2削減効果の推定
- ✓ 専門委員会による採択審査
- ✓ 技術熟度評価制度（TRA）の適用

#### 客観的な進捗状況の評価

- ✓ 適切な目標・指標の設定
- ✓ 専門委員会による中間評価
- ✓ 常に進捗監理する外部有識者の助言